

挑 戦

～自分の道を拓いて進む～

函館市立恵山中学校

進路通信 第5号

令和6年10月25日発行 担当：大和

三者懇談に向けての準備

高校入試を含めた進路決定の日程を見据え、生徒は自分の進路選択をより確かなものにしていく時期となりました。また、ご家庭におかれましては、出願（WEB登録を含めて）や受験料など、受験に関する準備を進めていく時期となりました。11月8日（金）「進路説明会」では、出願の手続きや奨学金、推薦受験などについて、詳しく説明します。ご案内はすでに配布済みですので、ご出席していただけるようお願いいたします。

12月2日（月）～4日（水）の「三者懇談」を経て、進路に関する最終の意思確認をご提出いただくこととなります。ご家庭においては、お子様と進路についてしっかりと話し合わせ、三者懇談を迎えられるようお願いいたします。

道南の高校に関する入試日程

私立高校	推薦入試 [函館7校]	令和7年1月16日（木）
	[ラサール]	令和7年1月18日（土）
	一般入試 [函館8校]	令和7年2月13日（木）
公立高校	推薦入試	令和7年2月10日（月）
	一般入試 [学力検査]	令和7年3月4日（火）
	[面接]	令和7年3月5日（水）
国立函館高専	推薦入試	令和7年1月17日（金）
	一般入試	令和7年2月9日（日）



進学先を決めるにあたって……

①高校で何をしたいのか、高校卒業後はどうするか

生徒自身が「高校で何をしたいのか」という考えをしっかりと持つことが大切です。高校は勉強をする場所ですので、何を勉強して自分にどう生かしていくか、という未来像が描けていることは必要です。

例えば、将来こんな仕事に就きたい・専門的な勉強をしたい・得意教科をもっと伸ばしたい・資格を取って就職に生かしたい・留学制度を活用したい・大学に行きたい・部活動を思いっきりやりたい・学校行事や委員会活動を深めたい・新たなことに挑戦したいなど、前向きに理想を掲げて高校を決めることが大切です。

②自己分析ができているか

生徒自身が「自分の適性を知っている」ことも大切です。高校には普通科やいろいろな職業科がありますが、高校に入学してから「こんなはずじゃなかった」と嘆く事例があるのも事実です。そうならないように、次のことを考えてみてください。

興味のある高校や体験入学に行った高校は、自分を伸ばせる場所だったか・3年間高校生活を楽しく過ごしていけそうか・未来を実現していくにふさわしいか・一緒に打ち込む仲間をつくれるか・自分を変えられるかなど、今ある自分から一歩先の自分を求めて高校を決めることが大切です。

がんばれ
受験生!



第3回進路希望調査（最終）

11月8日（金）〆切

これまでありがとうございました